

令和4年度1学期「始業式 校長式辞」(要旨)

4月8日(金)

桜の花びらが舞うさわやかな始業式。今日は51年目という記念すべきスタート。
一緒に“新しい時代に輝く”明石北高校を作り上げていきましょう。

① 2年生、3年生への進級おめでとう

この4月1日より成人年齢が18歳に引き下げられた一方で、私たちの世代から定年年齢の引き上げが始まっている。寿命とは別の観点で、自分の意志や判断、責任で生きていくのを人生とするなら、人生は長くなっているといえる。人生が長くなると、いろいろなことに挑戦できる、やり直しもできる、人生の幅が広がる。今、うまくいっていない人も、まだまだ大丈夫。

忙しい毎日を送っている皆さんに、山中伸弥氏が30歳の頃に心に響いたという、アメリカの研究所のロバート・メーリー所長の言葉について、著書「山中伸弥先生に、人生とiPS細胞について聞いてみた(講談社)」から引用して紹介する。

「『研究者として成功する秘訣はVWだ。VWさえ実行すれば、君たちは必ず成功する。研究者にとってだけでなく人生にとっても大切なのはVWだ。VWは魔法の言葉だ』VWのVは、Vision(ビジョン)のVです。ビジョンとは長期的目標といいかえてもいかもしれません。VWのWはWork hardのW。つまりハードワーク、一生懸命働くということです。…(中略)…日本人はハードワークが得意です。夜遅くまで働く人、土日も働く人が日本には大勢います。しかし、いつのまにか目的を見失い、なんのために働いているのかわからない状態に陥ってしまう。ぼく自身にもそういう自覚があったので、メーリー先生のVWの教えが心に響きました。」

② 3年生に一言。この1学期はある意味とても重要。やり残すことないように

全力でやり切った人は、夏以降に伸びる人が多い。もちろん引退後の素早い切り替えと全力投球が伸びる条件、ビジョンも大切。どう行動するか、何を優先するかは自分で決めて、責任をもって実行せよ。後悔はしないように。

③ 全校生に一言。現代は何が起こるか予測できない。社会の出来事にも関心を持つこと

危機的な国際情勢、いまだ収束の見えない新型コロナ、地球温暖化、自然災害、エネルギー問題、ネットでの誹謗中傷など…今起きていることに関心、疑問を持つ、自身への影響は？ 自分は何ができるか？ 主体的に考えてみてください。

今日から新入生を迎えます。先輩として大いにリードしてやってください。